

様式1

## 台東デザイナーズビレッジ 入居申込書

申請日 平成 年 月 日

台東区長 殿

住所（所在地）

会社名（屋号）

代表者 役職  
氏名

印

台東デザイナーズビレッジに入居したいので、関係書類を添えて申込みます。

- (1) 入居者選考審査者に対して、応募書類一式に記載された情報を開示することを承諾します
- (2) 記載内容に虚偽事項があった場合、入居を取り消されることを承諾します。
- (3) 申請にあたっては、募集要項に記載されている応募資格を満たしています。
- (4) 申請にあたっては、募集要項に記載されている利用条件を遵守することを約束します。

注：個人事業の場合、ブランド名または屋号を屋号欄にご記入下さい。

注：法人の場合代表者の役職と氏名をご記入下さい。

**様式2 事業計画書** (2年で事業が軌道に乗るよう、計画してください)

<b>(1) 入居希望者</b>		代表者 顔写真 大きさは枠内任意
フリガナ 会社名(屋号)		
フリガナ 代表者名		
代表者生年月日	昭和 年 月 日 (満 才)	
共同経営者	氏名 ( 才) 氏名 ( 才)	
社員・スタッフ等 の入居者名		
開設年月日 (法人の登記日)	平成 年 月 日	
資本金(法人)		
開業年月日(個人事業)	平成 年 月 日	
創業予定時期(未創業)	平成 年 月頃	
<b>(2) 連絡先</b>		
郵便番号		
都道府県		
市区町村 番地 丁目		
TEL	(会社・自宅)	
携帯		
電話連絡不可の時間帯		
FAX		
メールアドレス		
	通常の連絡はメールで行います。メールアドレス間違いにご注意下さい。	

<p><b>(3) 入居希望理由</b></p>	
<p><b>(4) 事務所の希望 あてはまるものに</b></p>	<p>第1希望 1階20㎡ 2階20㎡ 2階40㎡ 希望なし  第2希望 1階20㎡ 2階20㎡ 2階40㎡ 希望なし  第3希望 1階20㎡ 2階20㎡ 2階40㎡ 希望なし  希望通りにならない場合      ・入居を希望する      ・入居を辞退する</p>
<p>事務所希望についての 特記事項</p>	
<p><b>(5) 創業理由</b></p>	
<p><b>(6) 現在の事業</b>      入居後の事業と全く同じ場合は(7)に記入</p>	
<p>業種</p>	
<p>現在の事業内容</p>	
<p>主な取引先名(とくに台 東区内)</p>	

**(7)入居後の事業**

業種

入居後の事業内容

顧客層、主要商品、販売方法、生産方法等に言及して、できるだけ具体的に記入してください。

入居後の事業の特長(事業の強み、独創性、セールスポイント等)について、記入してください。

<p><b>(8)入居にあたって、とくにアピールしたい点</b> (他社に比べ貴社を入居させたほうが良いという理由など)</p>	
<p><b>(9)到達目標</b> ( 年後にどのような状態になっていたいか)</p>	

(10)代表者の経歴	代表者名	共同経営者も記入
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
賞罰など		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
自己紹介等		

### 様式3：収支計画書

会社名	記入者名
-----	------

	前期の実績 1	入居後の目標	
	年 月から 年 月まで	入居1年目	2年目
商品売上 ブランドの商品販売額等	万円	万円	万円
販売先件数(法人) 小売店や問屋等	件	件	件
販売先件数(個人客) 個人のお客様への直接販売	件	件	件
給与売上 パートやバイト等の給料等	万円	万円	万円
その他売上 不動産収入、ロイヤリティ等	万円	万円	万円
売上額合計 = + +	万円	万円	万円
材料・資材代	万円	万円	万円
外注・加工費	万円	万円	万円
販売管理費 2	万円	万円	万円
給与・人件費 3	万円	万円	万円
その他経費 4	万円	万円	万円
経費合計 = + + + +	万円	万円	万円
利益 = -	万円	万円	万円
金融機関からの調達 その年に借り入れた額	万円	万円	万円
自己資金 貯金等から仕事用に回した額	万円	万円	万円
借金の返済	万円	万円	万円
財務収支 = + + -	万円	万円	万円

1: 前期には現在の仕事での売上げをご記入下さい。(創業前の方は現在の給与を給与売上欄に・共同経営の場合合計額)

2: 販売管理費：販促、広告、荷造運賃、賃借、福利厚生、リース、通信、旅費、資料図書費、サンプル購入費、保険料、水道光熱費、消耗品費、交際費等

3: 個人事業の場合、社員やパートの給与は給与人件費に、代表者の給与 = 利益になります。

4: 上記以外の設備投資、敷金、保証金、開発投資等

様式4：提案書：貢献できる内容

	会社名	記入者名
<p>貴社の事業が区内産業に貢献できる点について</p>		
<p>デザビレの運営や他の入居者に貢献できる内容                      セミナーやワークショップでの講師、技術相談、アドバイス等について具体的にご記入下さい。</p>		